

監視制御システム AIソリューション

浄水場運営を、AIの力でスマートに進化
未来へつながる、持続可能な水インフラへ

Issue 課題

① 技術継承

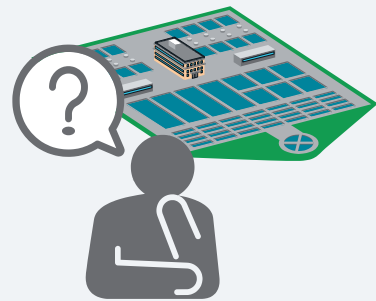
熟練技術者の減少、形式知化による技術継承支援

② 人員不足

限られた人員の中で高い運営効率の実現

③ 安定運転

気象・水質変動に応じた的確な運転判断

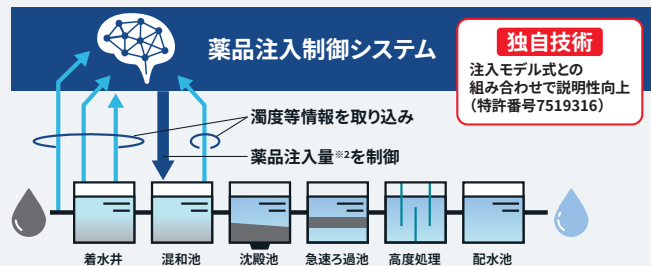


Solution 解決策

1 AI予測による薬品注入制御システム

熟練運転員の判断をAIで再現し、
技術継承と運営効率の向上に寄与。
安定した薬品注入制御を実現。

- 過去の優良な運転実績をAIで学習
- 水質や運転状況に応じた薬品注入量を予測
- 特定条件下でAI自動制御可能※1



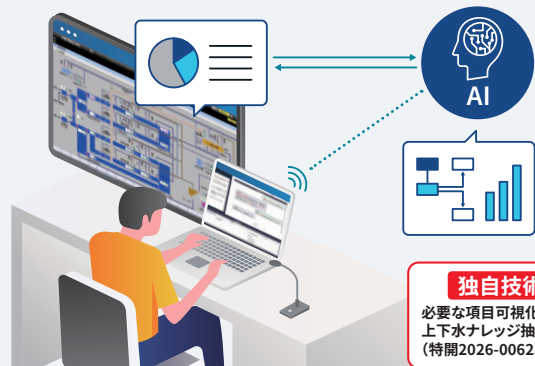
2 音声対話AIによる 運転管理支援システム

参考出展

対話型AIが運転員の日常業務をサポート。
運用効率の向上や、ナレッジ形式知化を支援。

- 会話の中から対応内容や判断理由を記録
- 過去の対応事例やマニュアルを音声で呼出し
- AIが会議に参加し、自動で要約・議事録化

令和8年度水道研究発表会で発表 10/21(水) 13:00~14:45 第2会場(会議室103)
機械・電気・計装部門(監視制御システム、情報システム)



KPI 導入効果



操作支援・自動化

- 業務効率化
- 自動化による対応時間削減



技術継承支援

- 業務引継ぎの容易化
- 若手育成支援

※1 AI異常時は警報を発報し、手動運転に移行します。 ※2 前PAC、前次重など。 ※ 製品の改良により予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。 ※ 展示製品の画像はイメージとなります。